

1

問 1 (イ)

問 2 ・絵文字はなぜこんなにも急速に人気が出たのか。
・年代によってなぜこれほどまでに電子メールやテキストメッセージの句読点の付け方が違うのか。
・インターネットミームの言葉はなぜ驚くほど奇妙に見えることが多いのか

問 3 多くの場合、答えはあるが、ただ、1人のインターネットのネイティブスピーカーからのものではなく、1箇所にとめられたものでもなく、すでに言語学についてどれだけ知っていたとしても楽しく読める形になっていない、ということに私は気づいた。

問 4 (ア) × (イ) × (ウ) ○ (エ) ×

問 5 (ア, イ) 間違っていて記憶していることがある。／(すべてには) 気づかないことがある。(順不同)
(ウ, エ) 相手を録音室まで連れてくる必要がある。／レコーダーを持って移動しなくてはならない。(順不同)
(オ) 熟練した人でも、話し言葉を分析ができるように文字化する(文字起こしする)のには、1分間の話し言葉に約1時間もかかる。
(カ) 友人に話すような仕方で

問 6 (ア) × (イ) ○ (ウ) × (エ) ×

問 7 ・ある単語が、私たちが思っていたより古い(古くから使われていた)ということが分かる可能性。
・(特異な綴りを通して)発音が変化したという根拠を与えてくれる可能性。

問 8 (ア)

問 9 それ(インターネットの言語学)は、私たちがこれまで知ることができたよりも、より深く日常の言語を考察するものである。

問 10 (エ)

- 問 1 私たちは、ある特定の哲学的見解を持ち、肉を食べないという（その人の）選択が、人間の目的のために動物を殺すことは非倫理的と見なされるというより深い信念体系を反映している人のことを考える。
- 問 2 私たちが、菜食主義は単に食事の志向ではなく、生き方を反映していると理解していること。
- 問 3 自然愛好家あるいは非伝統的な価値観の持ち主。
- 問 4 (エ)
- 問 5 (エ)
- 問 6 (イ)
- 問 7 私たちは生存するのに、あるいは健康でいるのにさえ肉を必要としないこと。
- 問 8 むしろ、私たちはそれ（肉食）を既定の事実、して「当然の」事、物事がこれまで常にそうであったし、これからも常にそうであるものと見なす。
- 問 9 私たちが、自分たちが何をなぜしているのかについて考えずに動物を食べるのは、この行為の基盤にある信念体系が不可視であるためである。
- 問 10 (イ)
- 問 11 今日世界の多くでは、人々は必要だからではなく選択して肉を食べ、選択は常に信念に由来する。
- 問 12 肉食主義が最初から（そもそも）不可視のままであり、私たちがそれに名前を付けていないこと。

A: This year, various international sports competitions will be held in Japan.

B: A friend of mine will participate (participates) in a tennis competition as a player.

A: I know him too. He always says the most important thing for players is to win a (the) match.

B: I want to see him doing his best. So I hope he will take very good care (be careful enough) not to get injured or ill (sick) before the match.